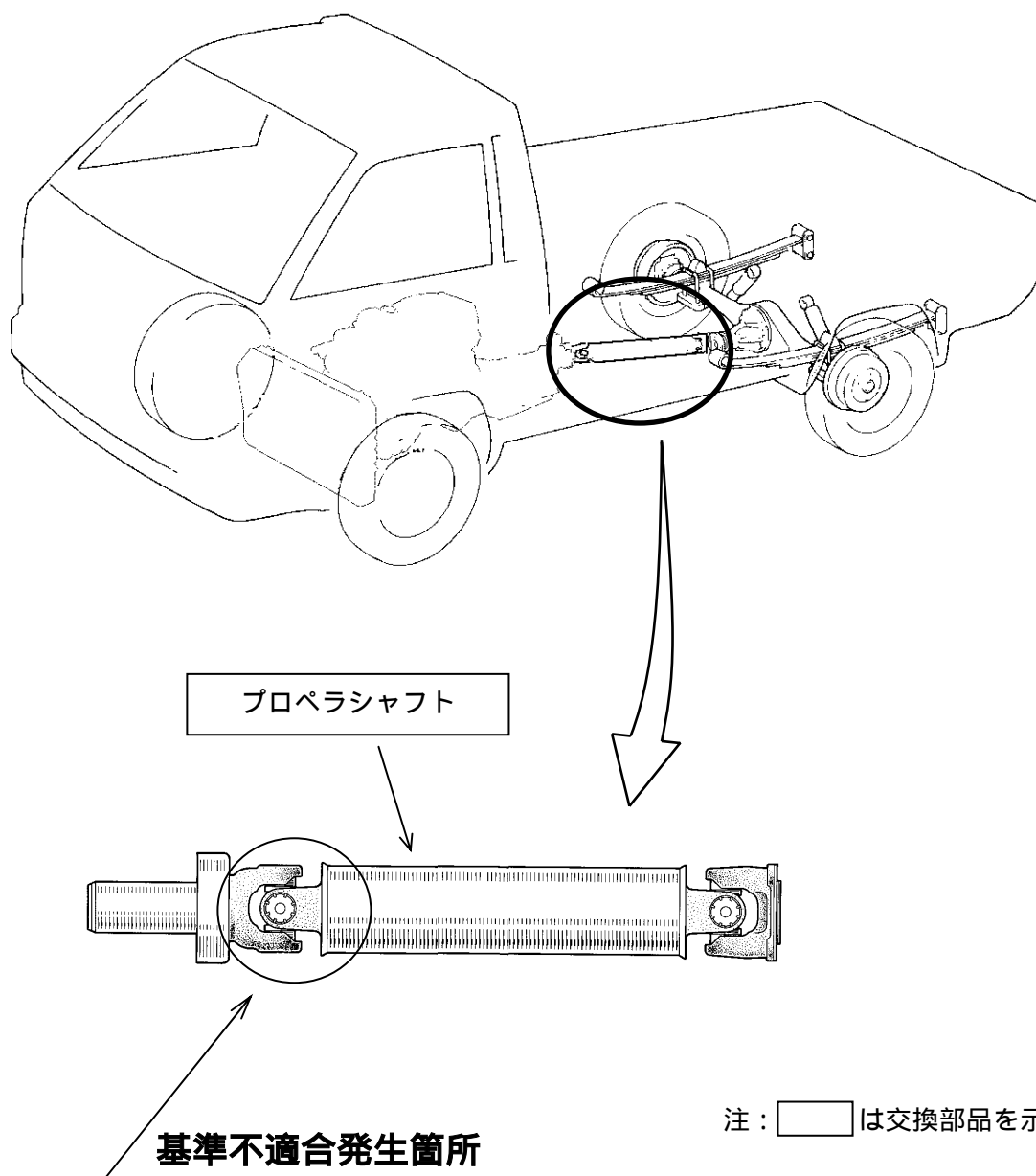


改善箇所説明図



プロペラシャフトの変速機側のユニバーサルジョイント部の角度が大きいことから、高速走行時に当該部の温度が高くなるため、グリースの潤滑性の低下が早まるものがある。そのため、当該ジョイント部の摩耗が進んでガタや異音を生じ、そのまま使用を続けると、当該ジョイント部が破損して走行できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、グリースの耐熱性を向上したプロペラシャフトに交換する。

識別：改善済車両には運転席下のネームプレート位置の右下部に黄色ペイントを塗布する。